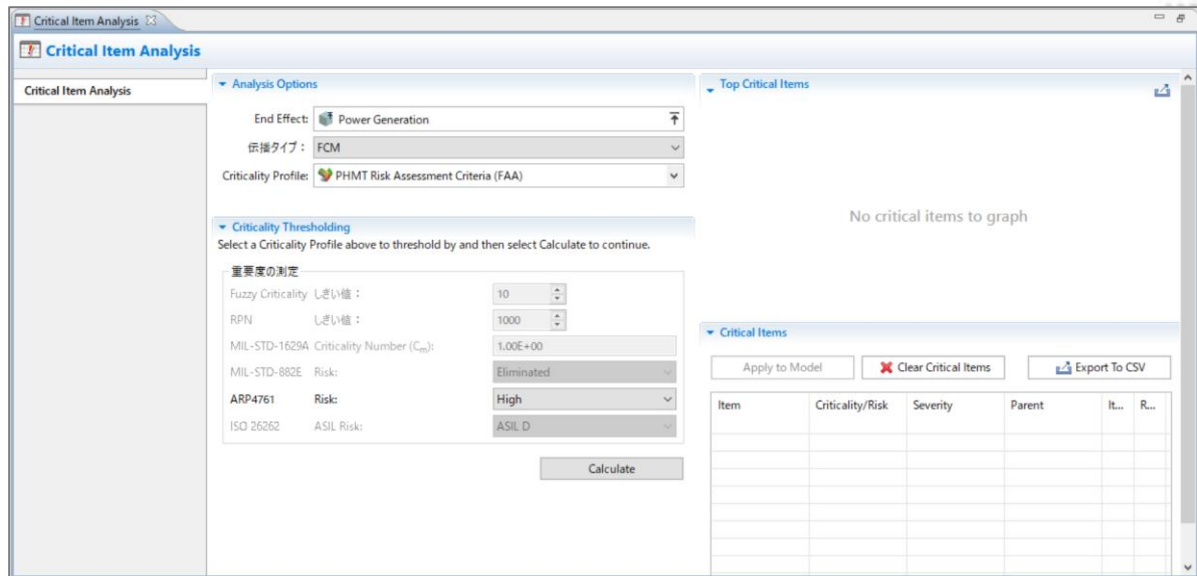
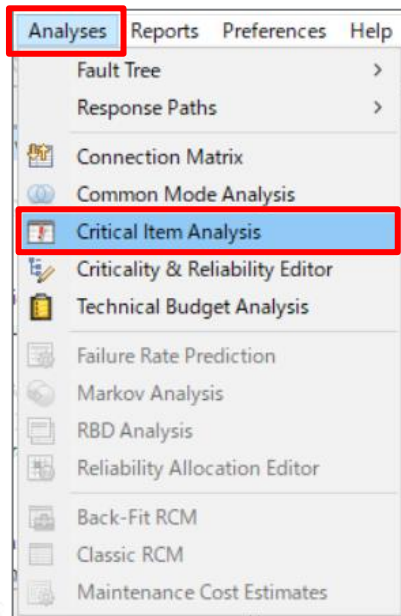


# <WF2-4-1-1> 「Critical Item Analysis」 エディタを開く

以下の手順で、「Critical Item Analysis」エディタを開きます。

① 「Analysis」メニューの「Critical Item Analysis」をクリックします。

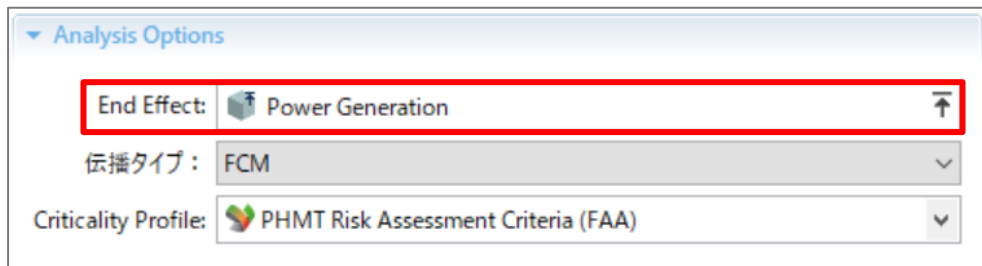
➤ 致命的アイテム解析の詳細は、「<WF2-4-1> 操作ガイド」の「<WF2-4-1-1> 致命的アイテム解析について」を参照してください。




## <WF2-4-1-2> 故障の最終的な影響を受ける部品を設定する

以下の手順で、故障の最終的な影響を受ける部品を設定します。


- ① 「Analysis Options」セクションの「End Effect」で、故障の最終的な影響を受ける部品を設定します。
  - 故障の影響の詳細は、「<WF2-4-1> 操作ガイド」の「<WF2-4-1-2> 故障の最終的な影響を受ける部品について」を参照してください。



▼ Analysis Options

End Effect:  Power Generation ↑

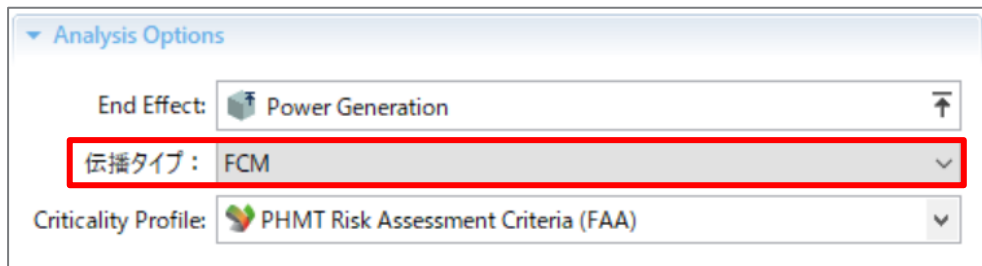
伝播タイプ: FCM ▼

Criticality Profile:  PHMT Risk Assessment Criteria (FAA) ▼


## <WF2-4-1-3> 故障伝播のタイプを設定する

以下の手順で、故障伝播のタイプを設定します。


- ① 「Analysis Options」セクションの「伝播タイプ」で、故障伝播のタイプを設定します。
  - 通常は「FCM」を選択します。



▼ Analysis Options

End Effect:  Power Generation ↑

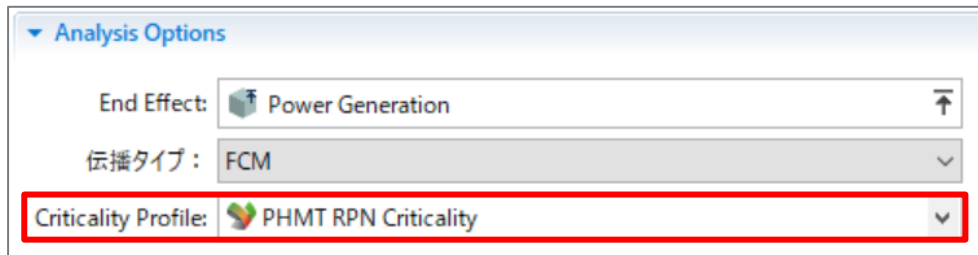
伝播タイプ: FCM ▼

Criticality Profile:  PHMT Risk Assessment Criteria (FAA) ▼



## <WF2-4-1-4> 致命度のタイプを設定する


以下の手順で、致命度のタイプを設定します。



- ① 「Analysis Options」セクションの「Criticality Profile」で、致命度のタイプを設定します。



▼ Analysis Options

End Effect:  Power Generation 

伝播タイプ: FCM 

Criticality Profile:  PHMT RPN Criticality 

## <WF2-4-1-5> 致命度の閾値を設定する

以下の手順で、致命度の閾値を設定します。

- ① 「Criticality Thresholding」セクションで、致命度の閾値を入力します。

▼ **Criticality Thresholding**

Select a Criticality Profile above to threshold by and then select Calculate to continue.

重要度の測定

Fuzzy Criticality	しきい値 :	10
RPN	しきい値 :	600
MIL-STD-1629A	Criticality Number (C <sub>m</sub> ):	1.00E+00
MIL-STD-882E	Risk:	Eliminated
ARP4761	Risk:	High
ISO 26262	ASIL Risk:	ASIL D

Calculate

# <WF2-4-1-6> 致命的アイテム解析を実行する

以下の手順で、致命的アイテム解析を実行します。

- ① 「Calculate」 をクリックします。

▼ **Criticality Thresholding**  
Select a Criticality Profile above to threshold by and then select Calculate to continue.

重要度の測定

Fuzzy Criticality しきい値: 10

RPN しきい値: 600

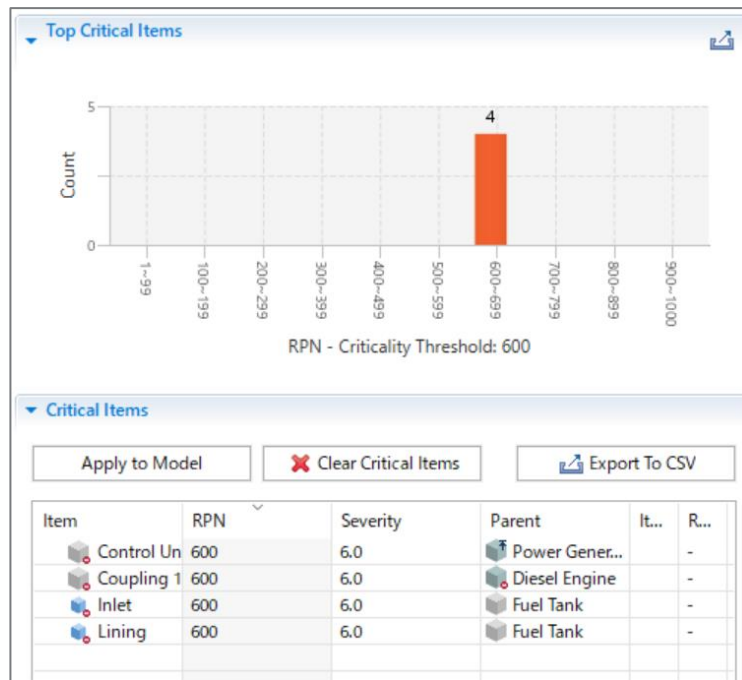
MIL-STD-1629A Criticality Number ( $C_m$ ): 1.00E+00

MIL-STD-882E Risk: Eliminated

ARP4761 Risk: High

ISO 26262 ASIL Risk: ASIL D

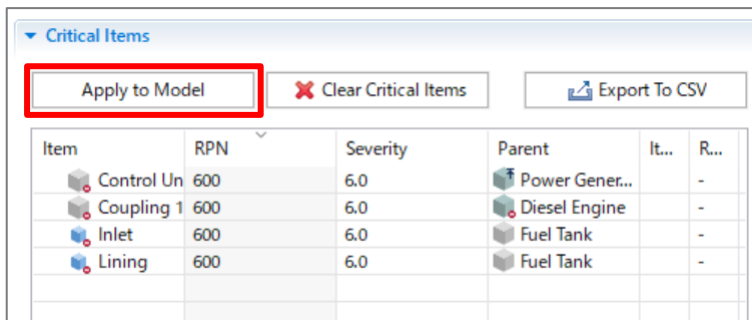
**Calculate**



# <WF2-4-1-7> アイテムに「Critical Item」アイコンを適用する

以下の手順で、アイテムに「Critical Item」アイコンを適用します。

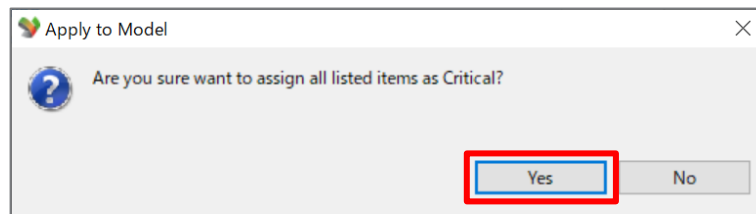
- ① 「Critical Items」セクションの「Apply to Model」をクリックします。
  - 「Critical Item」アイコンの詳細は、「<WF2-4-1> 操作ガイド」の「<WF2-4-1-7> 「Critical Item」アイコンについて」を参照してください。
- ② 適用の確認メッセージで「Yes」をクリックします。



▼ Critical Items

Apply to Model Clear Critical Items Export To CSV

Item	RPN	Severity	Parent	It...	R...
Control Un	600	6.0	Power Gener...	-	-
Coupling 1	600	6.0	Diesel Engine	-	-
Inlet	600	6.0	Fuel Tank	-	-
Lining	600	6.0	Fuel Tank	-	-



# <WF2-4-1-7> アイテムに「Critical Item」アイコンを適用する

「Critical Item」アイコンが適用されたアイテムは、システムモデルエディタで確認できます。

